

2012年 米国オバマ大統領一般教書演説（State of the Union Address）概要  
（2012年1月24日（火）21時（米国東部現地時間））

全編の概要

- |  |          |
|--|----------|
| 1. 導入（ビン・ラディン殺害～米国の戦いと勝利の歴史など）                                       | 1頁～      |
| 2. 経済・雇用政策（製造業の復興とそのための減税、輸出の振興、<br>職業訓練の拡充など）                       | 2頁3パラ～   |
| 3. 教育政策（学校と教師に対する支援、大学の学費の高騰問題への対応、<br>移民の子供の問題、外国人留学生の就業機会の拡充など）    | 5頁下2パラ～  |
| 4. イノベーション・エネルギー政策（国内エネルギー増産と天然ガス開発、<br>クリーンエネルギー産業への減税と基準の設定、省エネなど） | 7頁2パラ～   |
| 5. 公共事業等（インフラ整備の拡充、住宅建設への低利融資）                                       | 9頁1パラ～   |
| 6. 金融機関の活動に対する規制   | 9頁下3パラ～  |
| 7. 税制改革（富裕層への増税、社会保障の強化と効率的な政府）                                      | 11頁1パラ～  |
| 8. 外交・国防政策（イラク後～アフガン、中東民主化と対イランなど）                                   | 13頁下4パラ～ |
| 9. 締め括り（軍人に対する謝辞～米国民の団結）   | 15頁3パラ～  |

以下に科学技術関連部分の翻訳を記載する。  
なお、抜粋部分は原文に『』を付しておく。

### (教育関連部分)

他の諸国が教育投資を倍増してきた中で、緊縮予算によって米国では数千人の教師が解雇された。我々はよき教師が教室の生徒の生涯収入を 25 万ドル以上増加させることが可能なことを知っている。偉大な教師は現在の環境を乗り越えることを夢見る子供に貧困からの脱出を手助けすることができる。この議場にいるすべての人は、自らの生涯に重大な影響を与えた教師を思い浮かべることができるはずである。殆どの教師は休むことなく勤勉に働いている。安価な給料で、時には自腹で学校の必需品を購入しながら、ひとえに状況を改善するために。

教師の問題が重要である。彼らを攻撃したり、現状を固定化したりする代わりに学校にチャンスを与えよう。よき教師を職に留まらせることのできるリソースを学校に与え、最も優れた者達には報奨を以て報いるべきである。創造性と情熱を以て教師の仕事が行えるよう、テストのための教育はやめよう。子供の学びを手助けしない教師は取り替えるべきである。

我々は、学生達が教育から退出することを容認されなければ、いまより多くの者が卒業証書を手にすることができるのを知っている。今夜私は全米の各州に対して、すべての高校生が卒業するかもしくは 18 歳になるまでは学校に留まることができるよう要請したい。

子どもが学校を卒業する時、最も手ごわい難問は大学 (college) の学費である。アメリカ人がクレジットカードより多くの借金を授業料のために抱えている現在、議会は 7 月に学生ローンの利率を倍にすることをストップするべきである。我々が開始した学費に対する税額控除を拡大すれば、中間層の家庭が何千ドルもの出費を免れることが可能になるだろう。そして若者達が大学で学びながら収入を得ることができるよう、今後 5 年間に学習型職業経験の機会 (work-study jobs) を倍増させるつもりである。

もちろんこれらだけで学生に対する支援が充分であるというわけではない。我々は急騰する学費に見合う助成金を支給することすらできない。そのようなことをしたら連邦政府は資金を使い果たしてしまうだろう。各州もまた、高等教育を予算上の優先分野に振り向けることで自らの役割を果たすべきである。そして大学 (colleges and universities) 自らもコストダウンに努めるべきである。最近私はこうしたコストダウンを行った学長達 (college presidents) のグループと話しをした。学生がより早く履修を完了できるよう教育課程の再編を行った学校もあれば、よりよいテクノロジーの活用を図った学校もある。重要なのは、そうした努力が可能であるということである。大学 (colleges and universities) に対しては注意を喚起したい。もし学費の値上げを食い止めることができないのであれば、あなた方が納税者から受け取るファンディングも減少するのであると。高等

<大臣・総合科学技術会議有識者議員会合資料：報告>

教育は贅沢品であってはならない。経済上の責務として、それは米国のすべての家庭が負担できるものであるべきである。

ここで、この国の何十万人もの有能で勤勉な学生達が別の困難に直面していることについて思い出してもらいたい。それは、彼らが未だ合衆国市民ではないという事実である。彼らの多くは小さな子供のころにこの国に連れられてきたが、次第にアメリカ人として育ち、しかし未だに強制送還される恐れを抱きながら日々を過ごしているのだ。より最近になってビジネスや科学やエンジニアリングを学ぶために来た学生達もいるが、早晚彼らは学位を取得して、そして我々は彼らが新製品やら新しい雇用やらを生み出すべく母国に送り返すのである。

これは道理にかなった話だろうか。

不法入国は阻止すべきであり、私はそのことを最も強く信じている。我が国の国境監視はかつてないほどに増強されており、それ故に私が職務について以来不法入国は減少している。

反対する人々は道理にはずれている。我々は今すぐに入国制度の包括的な改革に取り組まなければならない。しかし、もし大統領選挙に関わる政治情勢のために議会が包括的な計画に距離を取ろうとするのであれば、少なくとも、責任ある若者達がこの国の研究室のスタッフとなり、新たなビジネスを開始し、そしてこの国を守ることから排除しないことについては同意してもらいたい。彼らに自らが市民としての役割を果たす機会を与える法律を私に送致してほしい。私は直ちにそれに署名するだろう。

持ちこたえる強固な経済（an economy built to last）は、この国のすべての人々の才能と創意を鼓舞するものである。このことは女性に対する同一労働同一賃金を意味している。このことは働く意志のあるすべての人々、そして次のスティーブ・ジョブズを目指すすべての冒険者（risk-taker）や起業家を支援すべきことを意味している。

#### （イノベーション関連部分）

結局、イノベーションはアメリカが常に関係している（America has been about）。ほとんどの新しい雇用は起業と小企業で生み出される。したがって、彼らの成功を支援するアジェンダを通そう。向上心のある起業家による成長のための資金調達を妨げる規制を取り除こう。賃金を上げ、よい雇を生み出している小企業への減税を拡充しよう。両党はこれらの考えに合意している。したがって、それらを法案にし、今年中に、私の机に届けてほしい。

イノベーションは基礎研究も必要としている。今日、連邦が資金提供した研究所や大学での発見が、健康な細胞には手をつけず、癌細胞だけを殺す、新しい治療に結びつこうとしている。軍用の

新しい軽量ベストは、どんな弾丸も止めることができる。予算におけるこれらの投資を空にしてはいけない。未来への競争で、他の国々を勝たせてはいけない。コンピューター・チップやインターネットにつながる研究とイノベーションを、アメリカの新しい雇用と新しい産業のために支援しよう。

### (エネルギー関連部分)

アメリカ製のエネルギー (American-made energy) は、何よりも有望なイノベーションと見込まれる。過去3年にわたって、私たちは石油とガスの探査のために数百万エーカーの土地を開発した。また、今夜、私は担当部局へ、さらに潜在的な海底油田とガス田の75パーセント以上を開発するよう指示する。今から、アメリカの石油生産は、過去8年で最大となる。ええ、たしかに8年。しかし、それだけではなく、昨年、過去16年で最も外国産原油に依存しない年だった。

しかし、世界の石油埋蔵量の2パーセントだけでは、石油は十分ではない。この国は、アメリカにおける利用可能なエネルギー源を全て開発する最大、全体の戦略を必要としている — クリーンで安く、新しい雇用を生む戦略を。

私たちには、アメリカへほぼ100年供給できる天然ガス資源がある。また、私のスタッフは、安全にこのエネルギーを開発するためにあらゆる措置を講ずるだろう。専門家は、この政策が十年後までに60万人以上の雇用創出を支援すると確信している。また、私は、公有地でガスの試掘をする全ての企業に対し、彼らが使用する化学薬品を開示するよう求めている。アメリカは、市民の健康と安全を危険にさらさずに、この資源を開発する。

天然ガスの開発は、新しい雇用、運送手段 (power trucks) 及び工場をクリーンで安く生み出し、環境と経済のどちらか一方を選ぶ必要がないことを証明するだろう。ところで、こうした岩盤から天然ガスを抽出する技術は、30年にわたる公的資金による支援で開発された — このことは、政府の支援が地中の新しいエネルギーを採掘する企業にとってとても重要 (critical) であったことを想起させる。

天然ガスに言えることは、クリーンエネルギーにも当てはまる。この3年間、民間部門との協力で、アメリカは既にハイテクバッテリーのトップメーカーになった。連邦政府の投資で、再生可能エネルギーの使用はほとんど2倍になった。そのおかげで、何千人ものアメリカ人が職に就いている。

Bryan Ritters は家具を作る仕事から解雇された時、「55歳で、誰も自分には2度目のチャンスを与えないだろうから心配だ。」と言った。しかし、彼は Energetx (ミシガン州の風力タービンメーカー) で仕事を見つけた。不況の前、工場では豪華ヨットだけが作られていた。今日、Bryanのような労働者が雇用されているが、彼らは、「このような未来の業界で働けることを誇りに思う。」と言う。

シェールガス（天然ガス）の経験から、公共投資の見返りは必ずしもすぐには来ないことを我々は分かっている。結果が出ない技術もある。倒産する会社もある。しかし、私はクリーンエネルギーへの期待に背を向けたりしない。私は、Bryanのような労働者に背を向けない。ここで同じ約束はしないが、私は、風力・ソーラーエネルギー産業を中国やドイツに譲ったりしない。我々は、一世紀にわたって石油会社に補助金を交付している。これは十分な期間だ。今こそ、めったに利益をもたらさない産業への税制優遇をやめ、これまで有望と見られてこなかったクリーンエネルギー産業へ2倍の優遇（double-down）をするときだ。クリーンエネルギー産業に税額控除を適用し、雇用を作ってほしい。

我々は、エネルギーイノベーションを進めるにあたって、新たなインセンティブを用意できる。現時点で、気候変動に向けた包括的計画案を可決するには、議会での意見相違があまりにも深い。しかし、議会が、少なくともイノベーションのための市場を形成するクリーンエネルギーの基準（clean energy standard）を設定してはならない理由はない。今のところ、誰も設定してこなかった。今夜、私が設定しよう。担当部局に対して、300万世帯に供給可能なクリーンエネルギーの開発を許可するよう指示している。私は、年間25万世帯に匹敵するエネルギーを購入する海軍と共に、国防総省（世界最大のエネルギー消費者）が、クリーンエネルギーに歴史的な約束をすることをお知らせし、誇りに思う。

もちろん、最も簡単な省エネは、無駄なエネルギー消費を減らすことである。だから、ここでもう一つ提案がある。メーカーが工場内でエネルギーの浪費を減らすことを支援し、企業が建物をアップグレードするインセンティブを与えるのである。彼らの光熱費は、向こう10年で1000億ドル低下し、アメリカに汚染が少なく、生産性が高く、より多くの建設業での雇用が生まれるだろう。

## オバマ米国大統領の 2012 年一般教書演説原稿 (原文)

Mr. Speaker, Mr. Vice President, members of Congress, distinguished guests, and fellow Americans:

Last month, I went to Andrews Air Force Base and welcomed home some of our last troops to serve in Iraq. Together, we offered a final, proud salute to the colors under which more than a million of our fellow citizens fought - and several thousand gave their lives.

We gather tonight knowing that this generation of heroes has made the United States safer and more respected around the world. For the first time in nine years, there are no Americans fighting in Iraq. For the first time in two decades, Osama bin Laden is not a threat to this country. Most of al Qaeda's top lieutenants have been defeated. The Taliban's momentum has been broken, and some troops in Afghanistan have begun to come home.

These achievements are a testament to the courage, selflessness, and teamwork of America's Armed Forces. At a time when too many of our institutions have let us down, they exceed all expectations. They're not consumed with personal ambition. They don't obsess over their differences. They focus on the mission at hand. They work together.

Imagine what we could accomplish if we followed their example. Think about the America within our reach: A country that leads the world in educating its people. An America that attracts a new generation of high-tech manufacturing and high-paying jobs. A future where we're in control of our own energy, and our security and prosperity aren't so tied to unstable parts of the world. An economy built to last, where hard work pays off, and responsibility is rewarded.

We can do this. I know we can, because we've done it before. At the end of World War II, when another generation of heroes returned home from combat, they built the strongest economy and middle class the world has ever known. My grandfather, a veteran of Patton's Army, got the chance to go to college on the GI Bill. My grandmother, who worked on a bomber assembly line, was part of a workforce that turned out the best products on Earth.

The two of them shared the optimism of a Nation that had triumphed over a depression and fascism. They understood they were part of something larger; that they were contributing to a story of success

that every American had a chance to share - the basic American promise that if you worked hard, you could do well enough to raise a family, own a home, send your kids to college, and put a little away for retirement.

The defining issue of our time is how to keep that promise alive. No challenge is more urgent. No debate is more important. We can either settle for a country where a shrinking number of people do really well, while a growing number of Americans barely get by. Or we can restore an economy where everyone gets a fair shot, everyone does their fair share, and everyone plays by the same set of rules. What's at stake are not Democratic values or Republican values, but American values. We have to reclaim them.

Let's remember how we got here. Long before the recession, jobs and manufacturing began leaving our shores. Technology made businesses more efficient, but also made some jobs obsolete. Folks at the top saw their incomes rise like never before, but most hardworking Americans struggled with costs that were growing, paychecks that weren't, and personal debt that kept piling up.

In 2008, the house of cards collapsed. We learned that mortgages had been sold to people who couldn't afford or understand them. Banks had made huge bets and bonuses with other people's money. Regulators had looked the other way, or didn't have the authority to stop the bad behavior.

It was wrong. It was irresponsible. And it plunged our economy into a crisis that put millions out of work, saddled us with more debt, and left innocent, hard-working Americans holding the bag. In the six months before I took office, we lost nearly four million jobs. And we lost another four million before our policies were in full effect.

Those are the facts. But so are these. In the last 22 months, businesses have created more than three million jobs. Last year, they created the most jobs since 2005. American manufacturers are hiring again, creating jobs for the first time since the late 1990s. Together, we've agreed to cut the deficit by more than \$2 trillion. And we've put in place new rules to hold Wall Street accountable, so a crisis like that never happens again.

The state of our Union is getting stronger. And we've come too far to turn back now. As long as I'm President, I will work with anyone in this chamber to build on this momentum. But I intend to fight obstruction with action, and I will oppose any effort to return to the very same policies that brought on this economic crisis in the first place.

No, we will not go back to an economy weakened by outsourcing, bad debt, and phony financial profits. Tonight, I want to speak about how we move forward, and lay out a blueprint for an economy

<大臣・総合科学技術会議有識者議員会合資料：報告>

that's built to last - an economy built on American manufacturing, American energy, skills for American workers, and a renewal of American values.

This blueprint begins with American manufacturing.

On the day I took office, our auto industry was on the verge of collapse. Some even said we should let it die. With a million jobs at stake, I refused to let that happen. In exchange for help, we demanded responsibility. We got workers and automakers to settle their differences. We got the industry to retool and restructure. Today, General Motors is back on top as the world's number one automaker. Chrysler has grown faster in the U.S. than any major car company. Ford is investing billions in U.S. plants and factories. And together, the entire industry added nearly 160,000 jobs.

We bet on American workers. We bet on American ingenuity. And tonight, the American auto industry is back.

What's happening in Detroit can happen in other industries. It can happen in Cleveland and Pittsburgh and Raleigh. We can't bring back every job that's left our shores. But right now, it's getting more expensive to do business in places like China. Meanwhile, America is more productive. A few weeks ago, the CEO of Master Lock told me that it now makes business sense for him to bring jobs back home. Today, for the first time in fifteen years, Master Lock's unionized plant in Milwaukee is running at full capacity.

So we have a huge opportunity, at this moment, to bring manufacturing back. But we have to seize it. Tonight, my message to business leaders is simple: Ask yourselves what you can do to bring jobs back to your country, and your country will do everything we can to help you succeed.

We should start with our tax code. Right now, companies get tax breaks for moving jobs and profits overseas. Meanwhile, companies that choose to stay in America get hit with one of the highest tax rates in the world. It makes no sense, and everyone knows it.

So let's change it. First, if you're a business that wants to outsource jobs, you shouldn't get a tax deduction for doing it. That money should be used to cover moving expenses for companies like Master Lock that decide to bring jobs home.

Second, no American company should be able to avoid paying its fair share of taxes by moving jobs and profits overseas. From now on, every multinational company should have to pay a basic minimum tax. And every penny should go towards lowering taxes for companies that choose to stay here and hire here.



Third, if you're an American manufacturer, you should get a bigger tax cut. If you're a high-tech manufacturer, we should double the tax deduction you get for making products here. And if you want to relocate in a community that was hit hard when a factory left town, you should get help financing a new plant, equipment, or training for new workers.

My message is simple. It's time to stop rewarding businesses that ship jobs overseas, and start rewarding companies that create jobs right here in America. Send me these tax reforms, and I'll sign them right away.

We're also making it easier for American businesses to sell products all over the world. Two years ago, I set a goal of doubling U.S. exports over five years. With the bipartisan trade agreements I signed into law, we are on track to meet that goal - ahead of schedule. Soon, there will be millions of new customers for American goods in Panama, Colombia, and South Korea. Soon, there will be new cars on the streets of Seoul imported from Detroit, and Toledo, and Chicago.

I will go anywhere in the world to open new markets for American products. And I will not stand by when our competitors don't play by the rules. We've brought trade cases against China at nearly twice the rate as the last administration - and it's made a difference. Over a thousand Americans are working today because we stopped a surge in Chinese tires. But we need to do more. It's not right when another country lets our movies, music, and software be pirated. It's not fair when foreign manufacturers have a leg up on ours only because they're heavily subsidized.

Tonight, I'm announcing the creation of a Trade Enforcement Unit that will be charged with investigating unfair trade practices in countries like China. There will be more inspections to prevent counterfeit or unsafe goods from crossing our borders. And this Congress should make sure that no foreign company has an advantage over American manufacturing when it comes to accessing finance or new markets like Russia. Our workers are the most productive on Earth, and if the playing field is level, I promise you - America will always win.

I also hear from many business leaders who want to hire in the United States but can't find workers with the right skills. Growing industries in science and technology have twice as many openings as we have workers who can do the job. Think about that - openings at a time when millions of Americans are looking for work.

That's inexcusable. And we know how to fix it.

Jackie Bray is a single mom from North Carolina who was laid off from her job as a mechanic. Then

<大臣・総合科学技術会議有識者議員会合資料：報告>

Siemens opened a gas turbine factory in Charlotte, and formed a partnership with Central Piedmont Community College. The company helped the college design courses in laser and robotics training. It paid Jackie's tuition, then hired her to help operate their plant.

I want every American looking for work to have the same opportunity as Jackie did. Join me in a national commitment to train two million Americans with skills that will lead directly to a job. My Administration has already lined up more companies that want to help. Model partnerships between businesses like Siemens and community colleges in places like Charlotte, Orlando, and Louisville are up and running. Now you need to give more community colleges the resources they need to become community career centers - places that teach people skills that local businesses are looking for right now, from data management to high-tech manufacturing.

And I want to cut through the maze of confusing training programs, so that from now on, people like Jackie have one program, one website, and one place to go for all the information and help they need. It's time to turn our unemployment system into a reemployment system that puts people to work.

These reforms will help people get jobs that are open today. But to prepare for the jobs of tomorrow, our commitment to skills and education has to start earlier.

For less than one percent of what our Nation spends on education each year, we've convinced nearly every State in the country to raise their standards for teaching and learning - the first time that's happened in a generation.

But challenges remain. And we know how to solve them.

┌ At a time when other countries are doubling down on education, tight budgets have forced States to lay off thousands of teachers. We know a good teacher can increase the lifetime income of a classroom by over \$250,000. A great teacher can offer an escape from poverty to the child who dreams beyond his circumstance. Every person in this chamber can point to a teacher who changed the trajectory of their lives. Most teachers work tirelessly, with modest pay, sometimes digging into their own pocket for school supplies - just to make a difference.

Teachers matter. So instead of bashing them, or defending the status quo, let's offer schools a deal. Give them the resources to keep good teachers on the job, and reward the best ones. In return, grant schools flexibility: To teach with creativity and passion; to stop teaching to the test; and to replace teachers who just aren't helping kids learn.

We also know that when students aren't allowed to walk away from their education, more of them walk the stage to get their diploma. So tonight, I call on every State to require that all students stay in high school until they graduate or turn eighteen.

When kids do graduate, the most daunting challenge can be the cost of college. At a time when Americans owe more in tuition debt than credit card debt, this Congress needs to stop the interest rates on student loans from doubling in July. Extend the tuition tax credit we started that saves middle-class families thousands of dollars. And give more young people the chance to earn their way through college by doubling the number of work-study jobs in the next five years.

Of course, it's not enough for us to increase student aid. We can't just keep subsidizing skyrocketing tuition; we'll run out of money. States also need to do their part, by making higher education a higher priority in their budgets. And colleges and universities have to do their part by working to keep costs down. Recently, I spoke with a group of college presidents who've done just that. Some schools re-design courses to help students finish more quickly. Some use better technology. The point is, it's possible. So let me put colleges and universities on notice: If you can't stop tuition from going up, the funding you get from taxpayers will go down. Higher education can't be a luxury - it's an economic imperative that every family in America should be able to afford.

Let's also remember that hundreds of thousands of talented, hardworking students in this country face another challenge: The fact that they aren't yet American citizens. Many were brought here as small children, are American through and through, yet they live every day with the threat of deportation. Others came more recently, to study business and science and engineering, but as soon as they get their degree, we send them home to invent new products and create new jobs somewhere else.

That doesn't make sense.

I believe as strongly as ever that we should take on illegal immigration. That's why my Administration has put more boots on the border than ever before. That's why there are fewer illegal crossings than when I took office.

The opponents of action are out of excuses. We should be working on comprehensive immigration reform right now. But if election-year politics keeps Congress from acting on a comprehensive plan, let's at least agree to stop expelling responsible young people who want to staff our labs, start new businesses, and defend this country. Send me a law that gives them the chance to earn their citizenship. I will sign it right away.

You see, an economy built to last is one where we encourage the talent and ingenuity of every person in this country. That means women should earn equal pay for equal work. It means we should support everyone who's willing to work; and every risk-taker and entrepreneur who aspires to become the next Steve Jobs. 』

『 After all, innovation is what America has always been about. Most new jobs are created in start-ups and small businesses. So let's pass an agenda that helps them succeed. Tear down regulations that prevent aspiring entrepreneurs from getting the financing to grow. Expand tax relief to small businesses that are raising wages and creating good jobs. Both parties agree on these ideas. So put them in a bill, and get it on my desk this year.

Innovation also demands basic research. Today, the discoveries taking place in our federally-financed labs and universities could lead to new treatments that kill cancer cells but leave healthy ones untouched. New lightweight vests for cops and soldiers that can stop any bullet. Don't gut these investments in our budget. Don't let other countries win the race for the future. Support the same kind of research and innovation that led to the computer chip and the Internet; to new American jobs and new American industries. 』

『 Nowhere is the promise of innovation greater than in American-made energy. Over the last three years, we've opened millions of new acres for oil and gas exploration, and tonight, I'm directing my Administration to open more than 75 percent of our potential offshore oil and gas resources. Right now, American oil production is the highest that it's been in eight years. That's right - eight years. Not only that - last year, we relied less on foreign oil than in any of the past sixteen years.

But with only 2 percent of the world's oil reserves, oil isn't enough. This country needs an all-out, all-of-the-above strategy that develops every available source of American energy - a strategy that's cleaner, cheaper, and full of new jobs.

We have a supply of natural gas that can last America nearly one hundred years, and my Administration will take every possible action to safely develop this energy. Experts believe this will support more than 600,000 jobs by the end of the decade. And I'm requiring all companies that drill for gas on public lands to disclose the chemicals they use. America will develop this resource without putting the health and safety of our citizens at risk.

The development of natural gas will create jobs and power trucks and factories that are cleaner and cheaper, proving that we don't have to choose between our environment and our economy. And by

the way, it was public research dollars, over the course of thirty years, that helped develop the technologies to extract all this natural gas out of shale rock - reminding us that Government support is critical in helping businesses get new energy ideas off the ground.


What's true for natural gas is true for clean energy. In three years, our partnership with the private sector has already positioned America to be the world's leading manufacturer of high-tech batteries. Because of federal investments, renewable energy use has nearly doubled. And thousands of Americans have jobs because of it.

When Bryan Ritterby was laid off from his job making furniture, he said he worried that at 55, no one would give him a second chance. But he found work at Energetx, a wind turbine manufacturer in Michigan. Before the recession, the factory only made luxury yachts. Today, it's hiring workers like Bryan, who said, "I'm proud to be working in the industry of the future."

Our experience with shale gas shows us that the payoffs on these public investments don't always come right away. Some technologies don't pan out; some companies fail. But I will not walk away from the promise of clean energy. I will not walk away from workers like Bryan. I will not cede the wind or solar or battery industry to China or Germany because we refuse to make the same commitment here. We have subsidized oil companies for a century. That's long enough. It's time to end the taxpayer giveaways to an industry that's rarely been more profitable, and double-down on a clean energy industry that's never been more promising. Pass clean energy tax credits and create these jobs.

We can also spur energy innovation with new incentives. The differences in this chamber may be too deep right now to pass a comprehensive plan to fight climate change. But there's no reason why Congress shouldn't at least set a clean energy standard that creates a market for innovation. So far, you haven't acted. Well tonight, I will. I'm directing my Administration to allow the development of clean energy on enough public land to power three million homes. And I'm proud to announce that the Department of Defense, the world's largest consumer of energy, will make one of the largest commitments to clean energy in history - with the Navy purchasing enough capacity to power a quarter of a million homes a year.

Of course, the easiest way to save money is to waste less energy. So here's another proposal: Help manufacturers eliminate energy waste in their factories and give businesses incentives to upgrade their buildings. Their energy bills will be \$100 billion lower over the next decade, and America will have less pollution, more manufacturing, and more jobs for construction workers who need them.

Send me a bill that creates these jobs. 

Building this new energy future should be just one part of a broader agenda to repair America's infrastructure. So much of America needs to be rebuilt. We've got crumbling roads and bridges. A power grid that wastes too much energy. An incomplete high-speed broadband network that prevents a small business owner in rural America from selling her products all over the world.

During the Great Depression, America built the Hoover Dam and the Golden Gate Bridge. After World War II, we connected our States with a system of highways. Democratic and Republican administrations invested in great projects that benefited everybody, from the workers who built them to the businesses that still use them today.

In the next few weeks, I will sign an Executive Order clearing away the red tape that slows down too many construction projects. But you need to fund these projects. Take the money we're no longer spending at war, use half of it to pay down our debt, and use the rest to do some nation-building right here at home.

There's never been a better time to build, especially since the construction industry was one of the hardest-hit when the housing bubble burst. Of course, construction workers weren't the only ones hurt. So were millions of innocent Americans who've seen their home values decline. And while Government can't fix the problem on its own, responsible homeowners shouldn't have to sit and wait for the housing market to hit bottom to get some relief.

That's why I'm sending this Congress a plan that gives every responsible homeowner the chance to save about \$3,000 a year on their mortgage, by refinancing at historically low interest rates. No more red tape. No more runaround from the banks. A small fee on the largest financial institutions will ensure that it won't add to the deficit, and will give banks that were rescued by taxpayers a chance to repay a deficit of trust.

Let's never forget: Millions of Americans who work hard and play by the rules every day deserve a Government and a financial system that do the same. It's time to apply the same rules from top to bottom: No bailouts, no handouts, and no copouts. An America built to last insists on responsibility from everybody.

We've all paid the price for lenders who sold mortgages to people who couldn't afford them, and buyers who knew they couldn't afford them. That's why we need smart regulations to prevent irresponsible behavior. Rules to prevent financial fraud, or toxic dumping, or faulty medical devices, don't destroy the free market. They make the free market work better.

There is no question that some regulations are outdated, unnecessary, or too costly. In fact, I've

<大臣・総合科学技術会議有識者議員会合資料：報告>

approved fewer regulations in the first three years of my presidency than my Republican predecessor did in his. I've ordered every federal agency to eliminate rules that don't make sense. We've already announced over 500 reforms, and just a fraction of them will save business and citizens more than \$10 billion over the next five years. We got rid of one rule from 40 years ago that could have forced some dairy farmers to spend \$10,000 a year proving that they could contain a spill - because milk was somehow classified as an oil. With a rule like that, I guess it was worth crying over spilled milk.

I'm confident a farmer can contain a milk spill without a federal agency looking over his shoulder. But I will not back down from making sure an oil company can contain the kind of oil spill we saw in the Gulf two years ago. I will not back down from protecting our kids from mercury pollution, or making sure that our food is safe and our water is clean. I will not go back to the days when health insurance companies had unchecked power to cancel your policy, deny you coverage, or charge women differently from men.

And I will not go back to the days when Wall Street was allowed to play by its own set of rules. The new rules we passed restore what should be any financial system's core purpose: Getting funding to entrepreneurs with the best ideas, and getting loans to responsible families who want to buy a home, start a business, or send a kid to college.

So if you're a big bank or financial institution, you are no longer allowed to make risky bets with your customers' deposits. You're required to write out a "living will" that details exactly how you'll pay the bills if you fail - because the rest of us aren't bailing you out ever again. And if you're a mortgage lender or a payday lender or a credit card company, the days of signing people up for products they can't afford with confusing forms and deceptive practices are over. Today, American consumers finally have a watchdog in Richard Cordray with one job: To look out for them.

We will also establish a Financial Crimes Unit of highly trained investigators to crack down on large-scale fraud and protect people's investments. Some financial firms violate major anti-fraud laws because there's no real penalty for being a repeat offender. That's bad for consumers, and it's bad for the vast majority of bankers and financial service professionals who do the right thing. So pass legislation that makes the penalties for fraud count.

And tonight, I am asking my Attorney General to create a special unit of federal prosecutors and leading state attorneys general to expand our investigations into the abusive lending and packaging of risky mortgages that led to the housing crisis. This new unit will hold accountable those who broke the law, speed assistance to homeowners, and help turn the page on an era of recklessness that hurt so many Americans.

A return to the American values of fair play and shared responsibility will help us protect our people and our economy. But it should also guide us as we look to pay down our debt and invest in our future.

Right now, our most immediate priority is stopping a tax hike on 160 million working Americans while the recovery is still fragile. People cannot afford losing \$40 out of each paycheck this year. There are plenty of ways to get this done. So let's agree right here, right now: No side issues. No drama. Pass the payroll tax cut without delay.

When it comes to the deficit, we've already agreed to more than \$2 trillion in cuts and savings. But we need to do more, and that means making choices. Right now, we're poised to spend nearly \$1 trillion more on what was supposed to be a temporary tax break for the wealthiest 2 percent of Americans. Right now, because of loopholes and shelters in the tax code, a quarter of all millionaires pay lower tax rates than millions of middle-class households. Right now, Warren Buffett pays a lower tax rate than his secretary.

Do we want to keep these tax cuts for the wealthiest Americans? Or do we want to keep our investments in everything else - like education and medical research; a strong military and care for our veterans? Because if we're serious about paying down our debt, we can't do both.

The American people know what the right choice is. So do I. As I told the Speaker this summer, I'm prepared to make more reforms that rein in the long term costs of Medicare and Medicaid, and strengthen Social Security, so long as those programs remain a guarantee of security for seniors.

But in return, we need to change our tax code so that people like me, and an awful lot of Members of Congress, pay our fair share of taxes. Tax reform should follow the Buffett rule: If you make more than \$1 million a year, you should not pay less than 30 percent in taxes. And my Republican friend Tom Coburn is right: Washington should stop subsidizing millionaires. In fact, if you're earning a million dollars a year, you shouldn't get special tax subsidies or deductions. On the other hand, if you make under \$250,000 a year, like 98 percent of American families, your taxes shouldn't go up. You're the ones struggling with rising costs and stagnant wages. You're the ones who need relief.

Now, you can call this class warfare all you want. But asking a billionaire to pay at least as much as his secretary in taxes? Most Americans would call that common sense.

We don't begrudge financial success in this country. We admire it. When Americans talk about folks like me paying my fair share of taxes, it's not because they envy the rich. It's because they understand that when I get tax breaks I don't need and the country can't afford, it either adds to the deficit, or

<大臣・総合科学技術会議有識者議員会合資料：報告>



somebody else has to make up the difference - like a senior on a fixed income; or a student trying to get through school; or a family trying to make ends meet. That's not right. Americans know it's not right. They know that this generation's success is only possible because past generations felt a responsibility to each other, and to their country's future, and they know our way of life will only endure if we feel that same sense of shared responsibility. That's how we'll reduce our deficit. That's an America built to last.

I recognize that people watching tonight have differing views about taxes and debt; energy and health care. But no matter what party they belong to, I bet most Americans are thinking the same thing right now: Nothing will get done this year, or next year, or maybe even the year after that, because Washington is broken.

Can you blame them for feeling a little cynical?

The greatest blow to confidence in our economy last year didn't come from events beyond our control. It came from a debate in Washington over whether the United States would pay its bills or not. Who benefited from that fiasco?

I've talked tonight about the deficit of trust between Main Street and Wall Street. But the divide between this city and the rest of the country is at least as bad - and it seems to get worse every year.

Some of this has to do with the corrosive influence of money in politics. So together, let's take some steps to fix that. Send me a bill that bans insider trading by Members of Congress, and I will sign it tomorrow. Let's limit any elected official from owning stocks in industries they impact. Let's make sure people who bundle campaign contributions for Congress can't lobby Congress, and vice versa - an idea that has bipartisan support, at least outside of Washington.

Some of what's broken has to do with the way Congress does its business these days. A simple majority is no longer enough to get anything - even routine business - passed through the Senate. Neither party has been blameless in these tactics. Now both parties should put an end to it. For starters, I ask the Senate to pass a rule that all judicial and public service nominations receive a simple up or down vote within 90 days.

The executive branch also needs to change. Too often, it's inefficient, outdated and remote. That's why I've asked this Congress to grant me the authority to consolidate the federal bureaucracy so that our Government is leaner, quicker, and more responsive to the needs of the American people.

Finally, none of these reforms can happen unless we also lower the temperature in this town. We

<大臣・総合科学技術会議有識者議員会合資料：報告>

need to end the notion that the two parties must be locked in a perpetual campaign of mutual destruction; that politics is about clinging to rigid ideologies instead of building consensus around common sense ideas.

I'm a Democrat. But I believe what Republican Abraham Lincoln believed: That Government should do for people only what they cannot do better by themselves, and no more. That's why my education reform offers more competition, and more control for schools and States. That's why we're getting rid of regulations that don't work. That's why our health care law relies on a reformed private market, not a Government program.

On the other hand, even my Republican friends who complain the most about Government spending have supported federally-financed roads, and clean energy projects, and federal offices for the folks back home.

The point is, we should all want a smarter, more effective Government. And while we may not be able to bridge our biggest philosophical differences this year, we can make real progress. With or without this Congress, I will keep taking actions that help the economy grow. But I can do a whole lot more with your help. Because when we act together, there is nothing the United States of America can't achieve.

That is the lesson we've learned from our actions abroad over the last few years.

Ending the Iraq war has allowed us to strike decisive blows against our enemies. From Pakistan to Yemen, the al Qaeda operatives who remain are scrambling, knowing that they can't escape the reach of the United States of America.

From this position of strength, we've begun to wind down the war in Afghanistan. Ten thousand of our troops have come home. Twenty-three thousand more will leave by the end of this summer. This transition to Afghan lead will continue, and we will build an enduring partnership with Afghanistan, so that it is never again a source of attacks against America.

As the tide of war recedes, a wave of change has washed across the Middle East and North Africa, from Tunis to Cairo; from Sana'a to Tripoli. A year ago, Qadhafi was one of the world's longest-serving dictators - a murderer with American blood on his hands. Today, he is gone. And in Syria, I have no doubt that the Assad regime will soon discover that the forces of change can't be reversed, and that human dignity can't be denied.

How this incredible transformation will end remains uncertain. But we have a huge stake in the

<大臣・総合科学技術会議有識者議員会合資料：報告>

outcome. And while it is ultimately up to the people of the region to decide their fate, we will advocate for those values that have served our own country so well. We will stand against violence and intimidation. We will stand for the rights and dignity of all human beings - men and women; Christians, Muslims, and Jews. We will support policies that lead to strong and stable democracies and open markets, because tyranny is no match for liberty.

And we will safeguard America's own security against those who threaten our citizens, our friends, and our interests. Look at Iran. Through the power of our diplomacy, a world that was once divided about how to deal with Iran's nuclear program now stands as one. The regime is more isolated than ever before; its leaders are faced with crippling sanctions, and as long as they shirk their responsibilities, this pressure will not relent. Let there be no doubt: America is determined to prevent Iran from getting a nuclear weapon, and I will take no options off the table to achieve that goal. But a peaceful resolution of this issue is still possible, and far better, and if Iran changes course and meets its obligations, it can rejoin the community of nations.

The renewal of American leadership can be felt across the globe. Our oldest alliances in Europe and Asia are stronger than ever. Our ties to the Americas are deeper. Our iron-clad commitment to Israel's security has meant the closest military cooperation between our two countries in history. We've made it clear that America is a Pacific power, and a new beginning in Burma has lit a new hope. From the coalitions we've built to secure nuclear materials, to the missions we've led against hunger and disease; from the blows we've dealt to our enemies; to the enduring power of our moral example, America is back.

Anyone who tells you otherwise, anyone who tells you that America is in decline or that our influence has waned, doesn't know what they're talking about. That's not the message we get from leaders around the world, all of whom are eager to work with us. That's not how people feel from Tokyo to Berlin; from Cape Town to Rio; where opinions of America are higher than they've been in years. Yes, the world is changing; no, we can't control every event. But America remains the one indispensable nation in world affairs - and as long as I'm President, I intend to keep it that way.

That's why, working with our military leaders, I have proposed a new defense strategy that ensures we maintain the finest military in the world, while saving nearly half a trillion dollars in our budget. To stay one step ahead of our adversaries, I have already sent this Congress legislation that will secure our country from the growing danger of cyber-threats.

Above all, our freedom endures because of the men and women in uniform who defend it. As they come home, we must serve them as well as they served us. That includes giving them the care and benefits they have earned - which is why we've increased annual VA spending every year I've been

<大臣・総合科学技術会議有識者議員会合資料：報告>

President. And it means enlisting our veterans in the work of rebuilding our Nation.

With the bipartisan support of this Congress, we are providing new tax credits to companies that hire vets. Michelle and Jill Biden have worked with American businesses to secure a pledge of 135,000 jobs for veterans and their families. And tonight, I'm proposing a Veterans Job Corps that will help our communities hire veterans as cops and firefighters, so that America is as strong as those who defend her.

Which brings me back to where I began. Those of us who've been sent here to serve can learn from the service of our troops. When you put on that uniform, it doesn't matter if you're black or white; Asian or Latino; conservative or liberal; rich or poor; gay or straight. When you're marching into battle, you look out for the person next to you, or the mission fails. When you're in the thick of the fight, you rise or fall as one unit, serving one Nation, leaving no one behind.

One of my proudest possessions is the flag that the SEAL Team took with them on the mission to get bin Laden. On it are each of their names. Some may be Democrats. Some may be Republicans. But that doesn't matter. Just like it didn't matter that day in the Situation Room, when I sat next to Bob Gates - a man who was George Bush's defense secretary; and Hillary Clinton, a woman who ran against me for president.

All that mattered that day was the mission. No one thought about politics. No one thought about themselves. One of the young men involved in the raid later told me that he didn't deserve credit for the mission. It only succeeded, he said, because every single member of that unit did their job - the pilot who landed the helicopter that spun out of control; the translator who kept others from entering the compound; the troops who separated the women and children from the fight; the SEALs who charged up the stairs. More than that, the mission only succeeded because every member of that unit trusted each other - because you can't charge up those stairs, into darkness and danger, unless you know that there's someone behind you, watching your back.

So it is with America. Each time I look at that flag, I'm reminded that our destiny is stitched together like those fifty stars and those thirteen stripes. No one built this country on their own. This Nation is great because we built it together. This Nation is great because we worked as a team. This Nation is great because we get each other's backs. And if we hold fast to that truth, in this moment of trial, there is no challenge too great; no mission too hard. As long as we're joined in common purpose, as long as we maintain our common resolve, our journey moves forward, our future is hopeful, and the state of our Union will always be strong.

Thank you, God bless you, and may God bless the United States of America.

<大臣・総合科学技術会議有識者議員会合資料：報告>